横島小だより

NO.１９

令和４年９月２７日（火）
玉名市立横島小学校
校長　寺岡　伸義

台風を心配しながらの修学旅行

【１６日～１７日】

フェリーから、スナメリをを見ることができました。

昼食後、買い物、被爆体験者講話、フィールドワークと続いたこともあり、「まだ、歩くんですか？」「あとどのくらいですか？」という声が多く聞かれました。

今年度、１日目の夜に、ハウステンボスのイルミネーション見学を入れましたが、児童には、とても好評でした。お昼の疲れは、どこに行ったのやら、みんなとても元気でした。

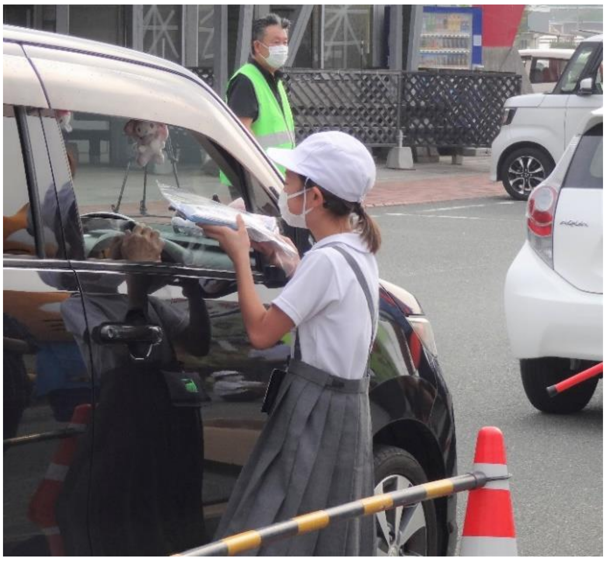
台風接近に伴い、修学旅行客が少なかったので、ほとんどのアトラクションをほぼ待ち時間なしで行うことができました。また、通常では修学旅行客はほぼできないアトラクションも行うことができました。

引率者は、台風をとても気にしていましたが、子供達には関係なかったようす。

秋の交通安全運動

9月21日(水)から30日(金)までの10日間は、秋の交通安全運動期間です。26日（月）の朝から、3年生は、「交通事故死0」を目指して、Yボックス前で運転手に交通安全グッズを渡し、安全運転を呼びかけました。

交通事故は、いつも児童が被害者とは限りません。自転車事故の場合、児童が加害者になる場合もあります。昨年10月には「熊本県自転車の安全で適正な利用の促進に関する条例」が一部改正されていますので、この期間に、各家庭で再度ヘルメットの着用の必要性について話していただいたり、自転車保険が切れていないか確認したりしていただきたいと思います。（STマークは毎年の点検が必要です。ご注意を！）



「五・七・五」キャッチフレーズ

玉名市図書館主催　第12回「本を読んで『五・七・五』キャッチフレーズコンクールで、本校3年生の作品が小学校の部の最優秀賞に選ばれました。今回、小学生の部では5点の作品が選ばれていましたが、高学年の作品以外は、この作品のみでした。すばらしいと思いました。ほほえましく、楽しい作品でした。

【　作品　】

むしの本

読んでるぼくは

本のむし